

第7回(令和2年度第1回) 東京女子医科大学病院医療安全監査結果報告

1. 実施日時

2020(令和2)年8月5日(水) 13:00~14:30

2. 出席監査委員:(敬称略)

委員長 遠山 信幸(自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長)

[医療に係る安全管理に関する識見を有する者]

委員 秋山 一弘(秋法律事務所 弁護士)

[法律に関する識見を有する者]

委員 浜田 健一郎(元NHK経営委員長、一般社団法人北前船交流拡大機構 理事長)

[医療を受ける者その他の医療従事者以外の者]

委員 本庄 八郎(株式会社伊藤園 代表取締役会長)

[医療を受ける者その他の医療従事者以外の者]

委員 中村 芳夫(日本経済団体連合会顧問)

[医療を受ける者その他の医療従事者以外の者]

3. 監査内容

(1) 前回監査における指摘事項に関する改善点や変更点等について

- 1) インシデント報告について
- 2) 重大事件事例とその対応について
- 3) RRS活動について
- 4) セーフティマネジャー(以下、SFM)委員会で議論された重要事項について
- 5) インフォームドコンセントについて

(2) COVID-19対応と医療安全上の問題・課題等について

(3) 前回以降に取り組みられた課題、その他(病院でのアピール点、取り組みなど)

4. 監査結果・監査委員からの講評

- (1) インシデント・アクシデント報告については、以前より指摘させて頂いているが、初期研修医からの報告数を含め、報告数が右肩下がりから横ばいの傾向である。全ての医療職からの報告文化の醸成に努めて頂きたい。
- (2) インフォームドコンセントは患者の目線で、分かり易い書式、説明内容に心掛けて頂き、他職種による相互チェックも実施して頂きたい。
- (3) 院内の諸部門に対して医療安全推進部が個別面談をされたことは高く評価できる。チーム医療の醸成にも寄与するであろうから継続して頂きたい。
- (4) 新型コロナウイルス感染の非常事態の中で、安全面での配慮に対し敬意を表する。

-以上-